



## 今回は、家庭科の授業改善及び家庭クラブの活動報告です！

- 1 持続可能な社会の実現に向けてできることを考えよう。(Think globally, Act locally)
- 2 よりよい明日を生きるために「自立」「共生」する力を付けよう。自立するために必要な知識と技術を身に付けよう。生活者の立場から社会や文化・政治経済の仕組みを学ぼう。
- 3 学習を実践に生かそう。生活課題を見つけ課題解決にチャレンジしよう。

## ◇米食の推進により持続可能な社会の構築に寄与するための取組（関高家庭クラブ）

### 指導のねらい

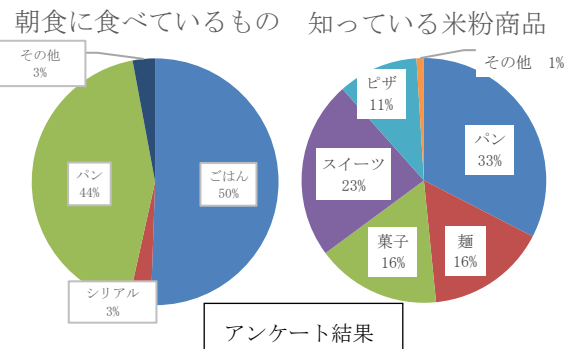
自分たちの食生活が地域の産業や環境保護につながっていることに気付き、自分の食生活を見直し持続可能な社会を構築するために自分に何ができるか考え、実践する力を身に付けさせる。

### 実践内容

- ・米食についてのアンケート実施(本校2年生：4月)
- アンケート結果より

- ①朝食のパン利用が多いことが分かった。
- ②昼食・夕食は米食が90%以上を占めている。
- ③米粉製品についての認知はパン、スイーツが多い。
- ④下宿しても米食にしたいと考えている生徒が62%であった。
- ⑤生徒は米を入れると自動で炊ける炊飯器、無洗米などが米の利用を上昇させると考えていた。

- ・魚道見学(岐阜農林高校)  
環境と共生できる米作りの実践を学ぶことができた。
- ・校内米粉パスタ料理コンクール開催
  - ①「米粉PLUS」代表三輪忠士氏より、米粉パスタの製造、米つくりについての講演を聞き(さくら塾)、米粉パスタの提供を受けた。
  - ②「JAめぐみの」と連携し、地域食材を利用した料理コンクールに参加する生徒全員に商品券を提供していただいた。
- ・フード・アクション・ニッポン推進パートナー参加登録
- ・米粉カップケーキ講習会  
学校祭で米粉カップケーキを販売するために、岐阜調理専門学校講師岩屋博先生に指導していただいた。
- ・せきの未来・社会貢献プロジェクト認定  
「米粉PLUS」、「JAめぐみの」、「ぶうめらん」と共に関市より「せきの未来・社会貢献プロジェクト」の認定を受けた。
- ・米粉のカップケーキ販売  
学校祭で米粉カップケーキ500個を販売した。
- ・関市環境フェアでのポスター発表  
米粉利用についてのポスターを関市の環境フェアで発表した。
- ・米粉のカップケーキプレゼント  
特別養護老人ホーム「ほほえみ福寿の家」、関特別支援学校に米粉のカップケーキをプレゼントした。



岐阜農林高校環境科学科3年生、課題研究で水田魚道の研究をしている生徒の皆さんから説明を聞きました。

魚道水田見学



米粉カップケーキ講習会



「せきの未来・社会貢献プロジェクト」

## 生徒の感想

- ・水田魚道にいる魚が育ちやすい環境を作っていくために環境を守っていきたくと思った。
- ・水田の周りや中にはいろいろな生き物がいて、その生き物たちは工夫がされているからこそ、生きていられるのだと思った。
- ・ケーキは、今までより凝った方法で作ったので大変でしたが、均一に作れるのは良いと思うから本番も頑張りたいです。
- ・米粉で作ったケーキの方が小麦粉より口当たりが軽くて、今までとは違ったおいしさがありました。
- ・いつものケーキ作りも好きですが、今回パティシエさんがポイントを教えてくださいましたので、本格的に作れるのがすごく楽しかったです！



カップケーキプレゼント

## SEKI 米粉クラブ SEKI 米粉倶楽部

### 家庭クラブ × SGH

持続可能な社会を構築するために米を見直そう

目的：米粉の認知普及により、水田を残し環境を守る

水田ってなあに？

産地	品種	特徴
宮城県産	ひとめぼれ	粘り強い
千葉県産	ゆめぴりか	もちもち
東京都産	あきたこめ	もちもち
新潟県産	あづきこめ	もちもち
兵庫県産	ゆめぴりか	もちもち
徳島県産	あきたこめ	もちもち
愛媛県産	あきたこめ	もちもち
高知県産	あきたこめ	もちもち
福岡県産	あきたこめ	もちもち
鹿児島県産	あきたこめ	もちもち

役割 いっぱい！！

生き物も いっぱい！！

水田特有の農作業を15分に活用して、多様な生き物が生活しています。



水田は日本の食文化を支える重要な存在です。水田を保全し、環境を守ることが大切です。

米は食べている？

<朝食> (高校2年生調査結果)

朝ごはんに食べているもの

パン派も 多いね！！

知っている米粉食品

麵の認知度が 低いみたい！！

米粉バスタを使ってみよう！

7/3 さくら塾 PLUS! 様にお話を伺いました！

7/19 家庭クラブ料理講習会 坂早調理専門学校から、米粉のカップケーキの作り方を学びました！

夏休み 米粉バスタを使用したオリジナルレシビを考えました！

9/3 文化祭！！

～ 米粉バスタのオリジナルレシビコンテスト ～

～ 米粉のカップケーキ販売 ～

米粉利用についてのポスター

## ◇ 実習を通して課題解決能力・実践力を身に付ける

### 指導のねらい

- ・体験的な学習を通して自己表現や課題解決能力・実践力を育成する。

### 実習内容

- ①調理実習（青少年期、乳幼児期、高齢期の食事）
- ②児童文化財作成と絵本の読み聞かせ
- ③被服実習（巾着袋製作、和服の着装） 等

### 生徒感想

- ・白玉団子は作るのが楽しかったので、「将来子どもと一緒に作ったら楽しいだろうなあ」と思った。
- ・意外に簡単に浴衣の着付けができるのだなと思いました。自分で着られるようにしたいです。
- ・少し憂鬱に感じていた巾着袋製作だったけど、だんだん「ここはこうしたい」とか、「うまいかなかったから直したい」とかこだわりを持って臨めるようになってからは楽しかったです。
- ・うまくできたのはボタン付けです。取れにくいけど留めやすくなるように気を付けて縫うことができました。小さい弟のために作りました。
- ・刺繍は自分で調べながらやったけど、だんだん楽しくなってきた。制服のボタンなど自分で直したいし、市販の袋にも自分の好きなように刺繍をしてみたい。
- ・離乳食は自分たちの料理のついでにできるので作ってあげたいと思いました。
- ・麻婆豆腐は、素を使わなくても簡単で美味しかったので家でも作ってみたいと思います。生徒は、「作品が完成できてうれしかった。」「やってみたら意外に簡単だった。」など達成感を感じ、普段の生活でも取り組もうという意欲を持つことができた。



被服実習作品